

地域計画

策定年月日	令和7年5月12日
更新年月日	()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	朝来市 (282251)
地域名 (地域内農業集落名)	朝来市山東町梁瀬地域 (大月区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	9.28 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	6.23 ha
② 田の面積	8.02 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1.25 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.61 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.61 ha
(参考)区域内における60才以上の農業者の農地面積の合計	6.14 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.31 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における60才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は山東町のほぼ中心に位置し、比較的平坦で水利も安定しており、農作物が作付けし易い地域。しかし乍ら、農業従事者の平均年齢は約70歳と高齢化が進み、耕作放棄地の発生は現時点無いものの遊休農地(自己保全管理含)の増加が懸念されることから、持続的な農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるためには、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民等を交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。このため分散する担い手の農地の集約化を図るとともに、他地域からの認定農業者等の参入拡大、地域で取り組める新たな作物等を検討していく必要がある。

【地域の基礎データ】農用地所有者等:22人(内自作農業者17人)、他地域からの参入:法人及び営農団体2社(従業員等計8人)、個人認定農業者3名。○主な作物:水稻、岩津ねぎ他

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域の立地を生かし、地域の農地集積・集約化を進め、地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるような必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

主な農産物は稲作であるが、近年他地域からの認定農業者等において岩津ねぎの作付け面積が増加しており、他農産物の作付けも検討している状況である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
近年農地バンクを通じた貸付農地が増えつつあり、担い手(認定農業者、法人、営農組合等)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障のない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	52	%	将来の目標とする集積率
			70 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地面積は6.33ha(令和6年度時点)を拡大していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を進め、地域の実情に応じて先進地域を参考にしながら農地バンクを通じて進めていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
現時点では自作農業者が約半数居ることから、他の農地所有者の貸付意向時期を考慮しながら、実情に応じて取り組みを行う。将来的には地域全体が農地バンク等に貸付していく方向に調整していく。
(3)基盤整備事業への取組
当地域において、現状自作農業者が半数近く占めることから、農地の拡大化・汎用化等の基盤整備については令和17年度を目途に方向性の話し合い等取り組みを行っていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体の参入を受け入れ、意向を踏まえながら担い手と協力し、市及びJA等と連携し、相談から定着までスムーズな取り組みが可能な地域を目指す。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる育苗・防除作業は、主にJAへの委託を継続する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカの被害が拡大しないように防止柵を必要に応じて設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内外からの捕獲人材の確保・育成も検討する。
- ②稲作(減農薬)中心の地域であるが、近年他地域からの認定農業者が地域特産物の岩津ねぎを作付けし、減農薬・減肥料をを目指している。
- ④岩津ねぎ(畑作物)が連続して作付けられている水田は、稲作と交互に畑作化を進める。
- ⑧担い手の営農や農作業を担う者の利用状況等を考慮し、農業施設の集約化を目指す。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	25経営体		9.23 ha	0.00 ha		9.23 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	たじま農業協同組合	肥料・育苗・防除他	水稻・野菜等
2	西村カントリー	田植、稲刈、精米	水稻
3	高本農場	育苗	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

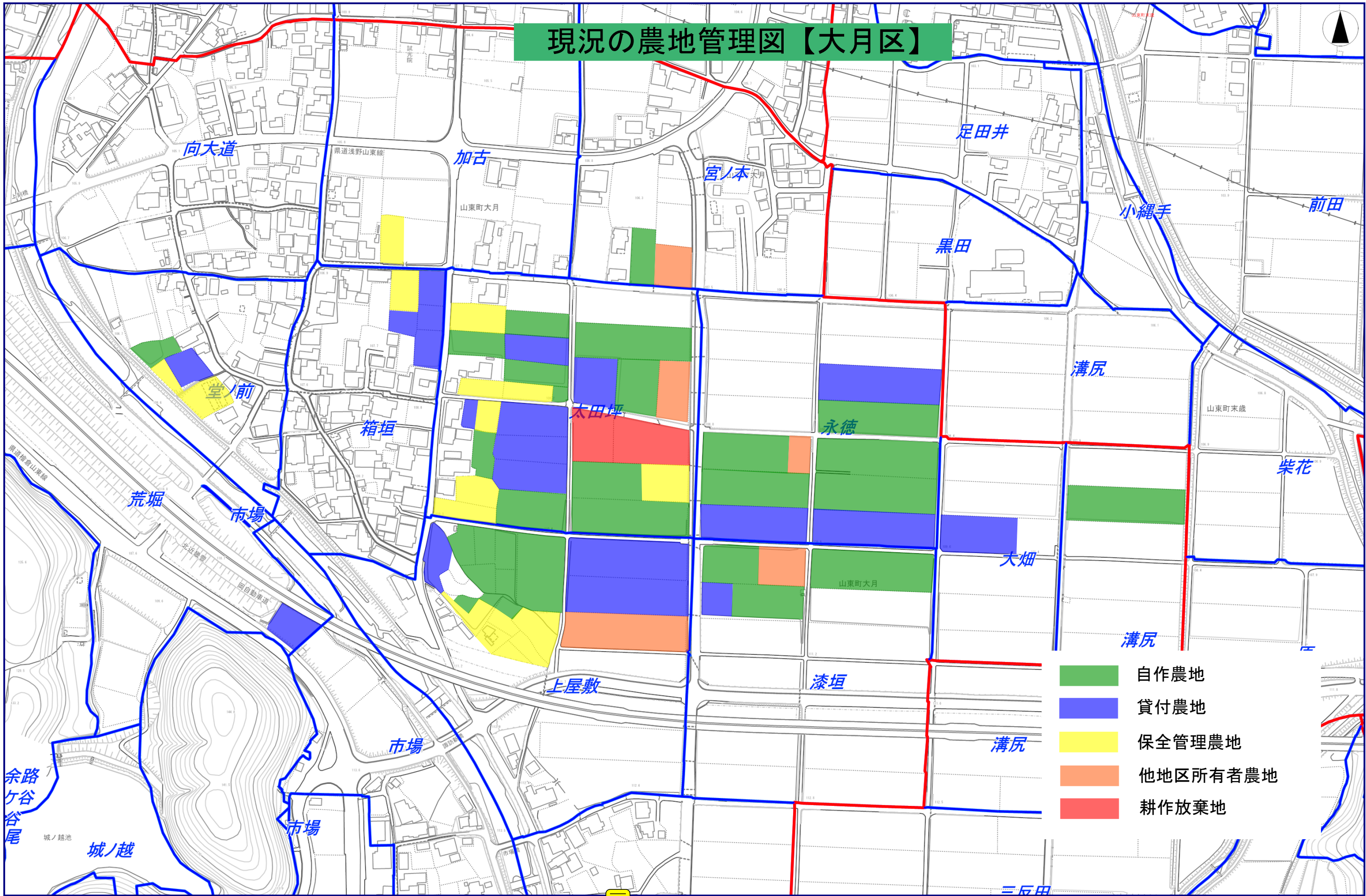
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

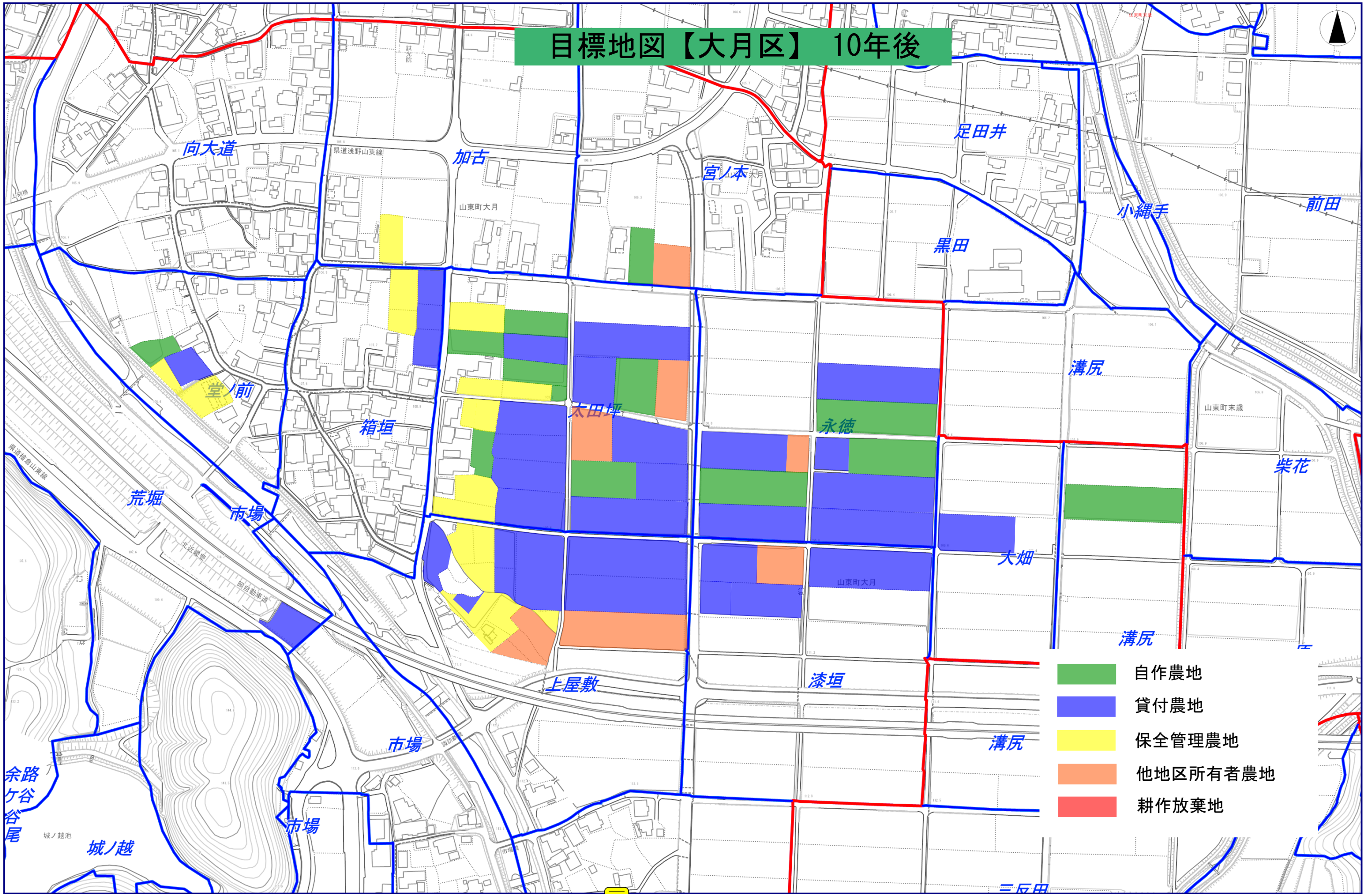
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	認定農業者A	水稲、ねぎ他	1.30 ha	ha	水稲、ねぎ他	2.01 ha	ha	青
2	認農	認定農業者B	水稲、ねぎ他	0.70 ha	ha	水稲、ねぎ他	1.10 ha	ha	青
3	認就	認定新規就農者A	水稲、ねぎ他	0.60 ha	ha	水稲、ねぎ他	1.00 ha	ha	青
4	認就	認定新規就農者B	水稲、ねぎ他	0.10 ha	ha	水稲、ねぎ他	0.20 ha	ha	青
5	集	集落営農組織	水稲	0.20 ha	ha	水稲	0.10 ha	ha	青
6	利用者	その他農業者A	水稲、野菜	0.30 ha	ha	水稲	0.30 ha	ha	緑・青
7	利用者	その他農業者B	水稲、野菜	0.40 ha	ha	水稲、野菜	0.00 ha	ha	ha
8	利用者	その他農業者C	水稲	0.35 ha	ha	水稲	0.35 ha	ha	緑
9	利用者	その他農業者D	水稲	0.30 ha	ha	水稲	0.30 ha	ha	オレンジ
10	利用者	その他農業者E	水稲	0.30 ha	ha	水稲	0.30 ha	ha	緑
11	利用者	その他農業者F	野菜他	0.10 ha	ha	野菜	0.00 ha	ha	ha
12	利用者	その他農業者G	野菜	0.01 ha	ha	野菜	0.00 ha	ha	ha
13	利用者	その他農業者H	野菜他	0.10 ha	ha	水稲	0.00 ha	ha	ha
14	利用者	その他農業者I	水稲、野菜	2.00 ha	ha	水稲、野菜	2.00 ha	ha	緑
15	利用者	その他農業者J	水稲	0.30 ha	ha	水稲	0.00 ha	ha	ha
16	利用者	その他農業者K	水稲	0.10 ha	ha	水稲	0.10 ha	ha	緑
17	利用者	その他農業者L	水稲、野菜	0.30 ha	ha	水稲、野菜	0.30 ha	ha	緑
18	利用者	その他農業者M	水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.00 ha	ha	ha
19	利用者	その他農業者N	水稲	0.20 ha	ha	水稲	0.20 ha	ha	緑
20	利用者	その他農業者O	野菜	0.03 ha	ha	野菜	0.03 ha	ha	緑
21	利用者	その他農業者P	水稲	0.10 ha	ha	水稲	0.00 ha	ha	ha
22	利用者	その他農業者Q	水稲	0.30 ha	ha	水稲	0.30 ha	ha	青
23	利用者	その他農業者R	水稲、野菜	0.50 ha	ha	水稲、野菜	0.50 ha	ha	オレンジ
24	利用者	その他農業者S	野菜	0.10 ha	ha	野菜	0.00 ha	ha	ha
25	利用者	地区保全会	花他	0.14 ha	ha	花他	0.14 ha	ha	青
26				ha	ha		ha	ha	
27				ha	ha		ha	ha	
28				ha	ha		ha	ha	
29				ha	ha		ha	ha	
30				ha	ha		ha	ha	
31				ha	ha		ha	ha	
32				ha	ha		ha	ha	
33				ha	ha		ha	ha	
34				ha	ha		ha	ha	
35				ha	ha		ha	ha	
36				ha	ha		ha	ha	
37				ha	ha		ha	ha	
38				ha	ha		ha	ha	
39				ha	ha		ha	ha	
40				ha	ha		ha	ha	



現況の農地管理図【大月区】

- 自作農地
- 貸付農地
- 保全管理農地
- 他地区所有者農地
- 耕作放棄地



目標地図【大月区】 10年後

- 自作農地
- 貸付農地
- 保全管理農地
- 他地区所有者農地
- 耕作放棄地